



理工学専攻機能材料化学コースの大学院生2名が 第59回化学関連支部合同九州大会において優秀ポスター賞を受賞

【概要】

理工学専攻機能材料化学コース博士前期課程1年の渋谷 彩美さんと原田 悠介さんが、令和4年7月2日（土）に開催された第59回化学関連支部合同九州大会において、優秀ポスター賞を受賞しました。

【本文】

令和4年7月2日（土）に、第59回化学関連支部合同九州大会が北九州国際会議場で開催されました。本会は、化学関連8学会（高分子学会、繊維学会、日本農芸化学会、化学工学会、日本化学会、有機合成化学協会、電気化学会、日本分析化学会）の九州支部等の共催により毎年度開催される、化学関連の学会としては最大規模の学会です。九州各県ならびに山口県の大学に所属する多数の学部生・大学院生が研究成果を発信する貴重な発表の場となっており、厳格な審査の下で、優れた研究成果と発表を兼ね備えたポスター発表を行った学生を各支部学会が表彰しています。

理工学専攻機能材料化学コースから下記の2名の学生が優秀ポスター賞を受賞しました。今後の益々の活躍が期待されます。

○優秀ポスター賞（化学工学会九州支部）

理工学専攻機能材料化学コース 博士前期課程1年 渋谷 彩美さん

（指導教員：大渡 啓介 教授）

題 目：ジアミド型フェナントロリンによる希土類金属の抽出分離

理工学専攻機能材料化学コース 博士前期課程1年 原田 悠介さん

（指導教員：森貞 真太郎 准教授）

題 目：Ptナノドンドライトの液相還元合成



受賞した原田さん（左）と渋谷さん（右）